

「気仙沼保健所 感染症だより」は、管内の感染症発生状況及び感染症予防に関する情報提供を行うお便りです。

感染症×Topics

この時期は、猛暑の影響で体調を崩すことが多いです。日頃からこまめに水分を取り、エアコンや扇風機を積極的に使用するなどして、熱中症に気を付けて過ごしましょう。

感染性胃腸炎に注意しましょう。

ノロウイルスやロタウイルス等を原因とする感染性胃腸炎が、昨年度よりも増加傾向にあります。

嘔吐、下痢、腹痛、発熱といった症状を引き起こし、小児や高齢者では重症化する恐れもあります。

予防方法

調理・食事前
の手洗い



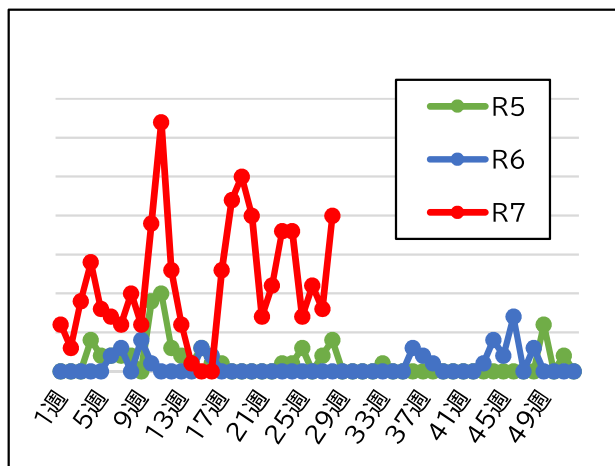
十分な加熱
(特に二枚貝)



清潔なタオル
の使用



気仙沼保健所管内
感染性胃腸炎発生状況



夏に流行りやすい感染症 ～手足口病・ヘルパンギーナ～

気仙沼管内では昨年度、「手足口病」が流行しました。夏かぜの一種で、こどもを中心に感染が広がりやすいです。

手足口病

症状

手足や口の中の水ぼうし性発疹、発熱(38度以下がほとんど)

感染経路

咳やくしゃみ、便からのウイルスの飛まつ、接触感染
ウイルスの排せつが症状軽快後も2～4週間にわたることがある。

治療方法

特別な治療法は無く、対症療法

予防方法

咳エチケット、食事前後やトイレ、おむつ交換後の手洗い、
タオルの共有を避ける、環境消毒

ヘルパンギーナ

発熱(38～40度以上が1～3日程)、咽頭痛、食欲不振、合併症として熱性けいれん等

POINT

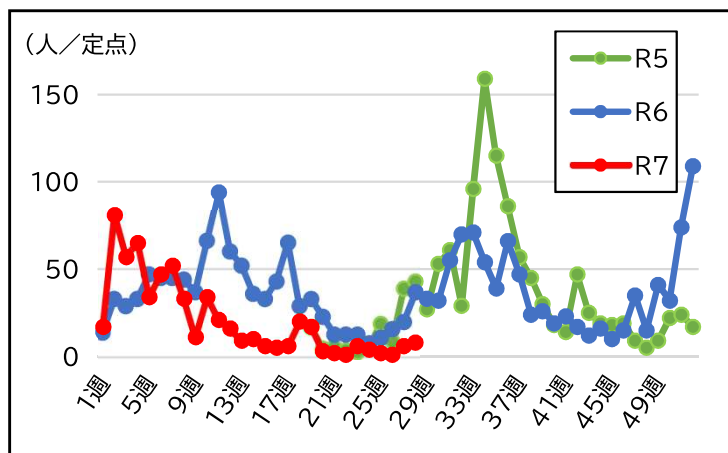
- ☆長期間ウイルスが排せつされるため、保育施設等の集団生活の場においては、感染拡大に注意しましょう。
- ☆環境消毒では、手が触れるような箇所(ドアノブやリモコン等)は十分に消毒しましょう。アルコールではなく、次亜塩素酸ナトリウム希釈液を使用してください。
- ☆おむつ交換等では、マスク、手袋、エプロン等、適切なPPE着用を心がけましょう。



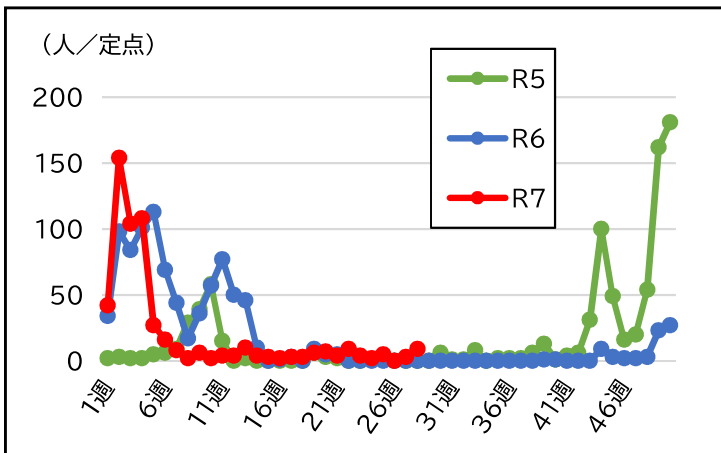


気仙沼保健所感染症サーベイランス（管内1定点医療機関当たりの報告人数）

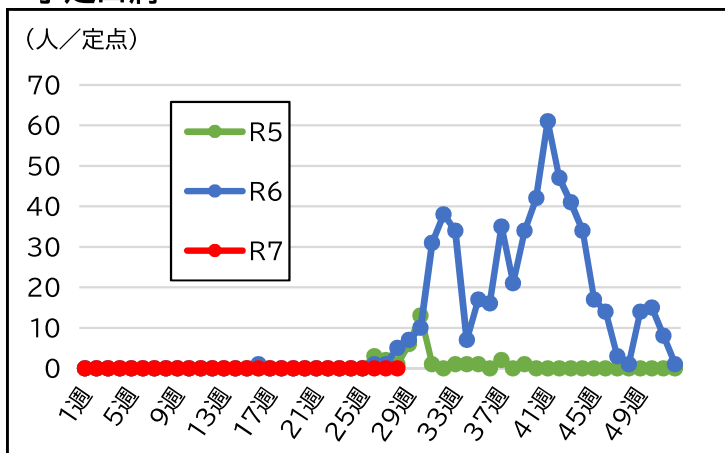
新型コロナウイルス感染症【急性呼吸器感染症定点】



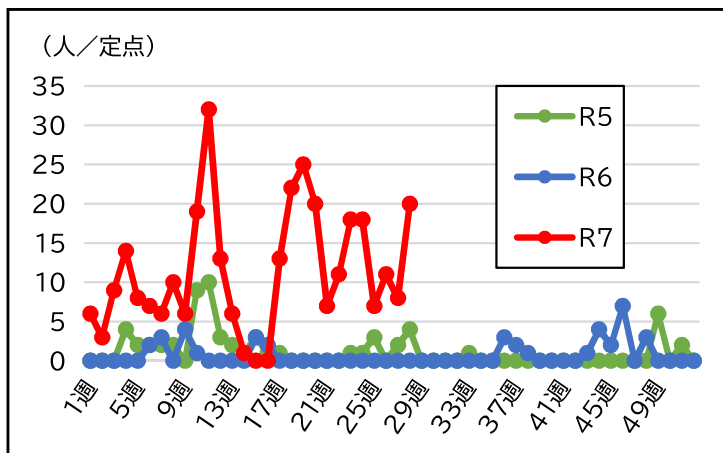
インフルエンザ【急性呼吸器感染症定点】



手足口病



感染性胃腸炎



【気仙沼保健所の感染症発生状況】（第28週報告分）

5類感染症・・・百日咳 男性2名

【警報・注意報について】

なし

百日咳が流行しています！

子どもだけではなく、大人にも感染します。患者の咳やくしゃみのしぶきに含まれる分泌物により、飛まつ感染または接触感染で広がります。予防のためには、咳エチケット、手洗い・うがいなどの日頃の感染対策が大切です。

百日咳かもしれないと思ったら、早めに医療機関に相談しましょう。

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年 7月23日時点
気仙沼保健所 届出数(件)	0	0	0	0	3
県全体 届出数(件)	2	3	3	6	985

知っていますか？結核のこと。 ～ 早期発見には、レントゲン検査が重要です ～

結核とは？

空気中にただよう結核菌が肺に入って感染し、それによっておこる病気のこと。薬を飲むことで必ず治る病気です。

管内の発生状況は？

気仙沼管内でも、結核患者が発生しています。免疫力が低下する病気の方や、高齢者、結核がまん延している国からやってくる外国人の方が多いです。

症状って？

結核になると、風邪のような症状が続くことがあります。また、呼吸器症状以外に、食欲低下や体重減少が続いていたり、だるさや腹痛といった症状もあります。